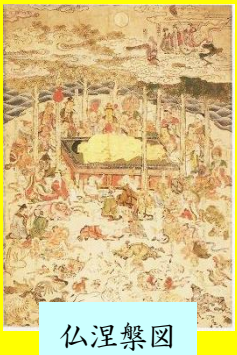
# 鎌倉史跡を巡る：7月号・金沢文庫企画展「御仏のおわす国」

一昨年、膨大な「**称名寺聖教・金沢文庫文書**」が地道な研究によって**国宝指定**。今回の企画は、これら「聖教」から、「御仏のおわす国」と称しインドで仏教を開いた釈迦の住む世界（娑婆界）を追憶する。釈迦は 80 歳で入寂、世界は無仏となる。遠い将来に衆生を救う弥勒如来下生まで、諸仏が誕生し清浄で美しい国土の物語を紡ぐ。金沢文庫学芸員の、釈尊が生きた娑婆・諸仏誕生・浄土の風景に至る物語という、渾身の研究成果の解説を楽しみました。

釈尊如来立像と十大弟子像

雑阿含経



仏涅槃図

弥勒菩薩坐像

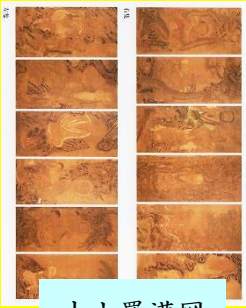
中阿含経巻 13

仏般泥洹経

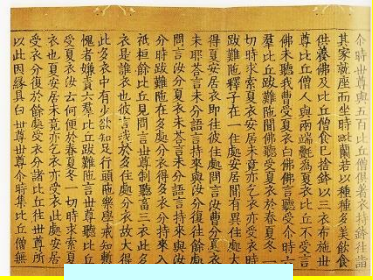
来迎弥勒菩薩像

摩訶般若波羅蜜多経

十王図の二図

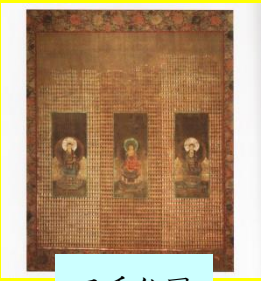


十六羅漢図



四分律　巻 41

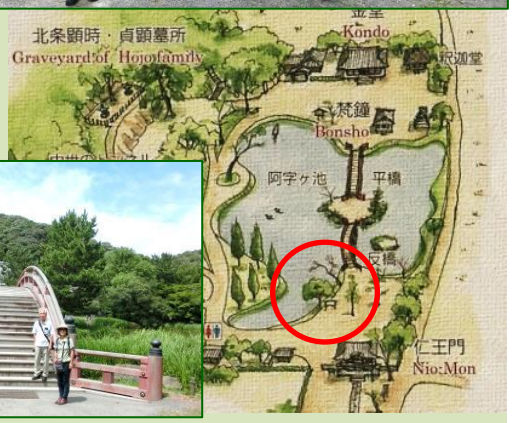
維摩居士像



三千仏図

両界種子曼陀羅

## 企画展閲覧後は、まさに“称名寺晴嵐”の『弥勒浄土の庭園』を巡る

称名寺南大門

総門にて